


2022年度（2023年3月期）
第1四半期決算説明会

シチズン時計株式会社
2022年8月12日

2022年度第1四半期業績概要



決算のポイント

2022年度第1四半期実績

- 時計事業が販売を大きく伸ばした他、工作機械事業も堅調に推移し、増収増益
- 為替差益の計上等により、経常利益は前年同期比69%増益
- 四半期純利益は前年同期比65%増益

2022年度通期業績予想

- インフレ懸念の高まり等を背景に消費動向の不透明感が増していることから、売上高・営業利益は前回予想を据え置き
- 経常利益・当期純利益は1Qまでの為替差益相当額を反映
- 売上高 2,935億円 (前回予想比 変更なし)
営業利益 225億円 (前回予想比 変更なし)
経常利益 260億円 (前回予想比 +20億円)
当期純利益 190億円 (前回予想比 +10億円)

(単位：億円)	2021年度	2022年度	前年同期比	
	1Q実績	1Q実績	増減額	増減率
売上高	657	713	+55	+8.5%
営業利益	42	55	+13	+32.0%
営業利益率	6.4%	7.8%	-	-
経常利益	50	85	+34	+68.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	43	72	+28	+65.2%
為替レートの影響	¥109/USD ¥131/EUR	¥126/USD ¥137/EUR	-	-

2022年度第1四半期 セグメント別業績推移

(単位：億円 / %：営業利益率)

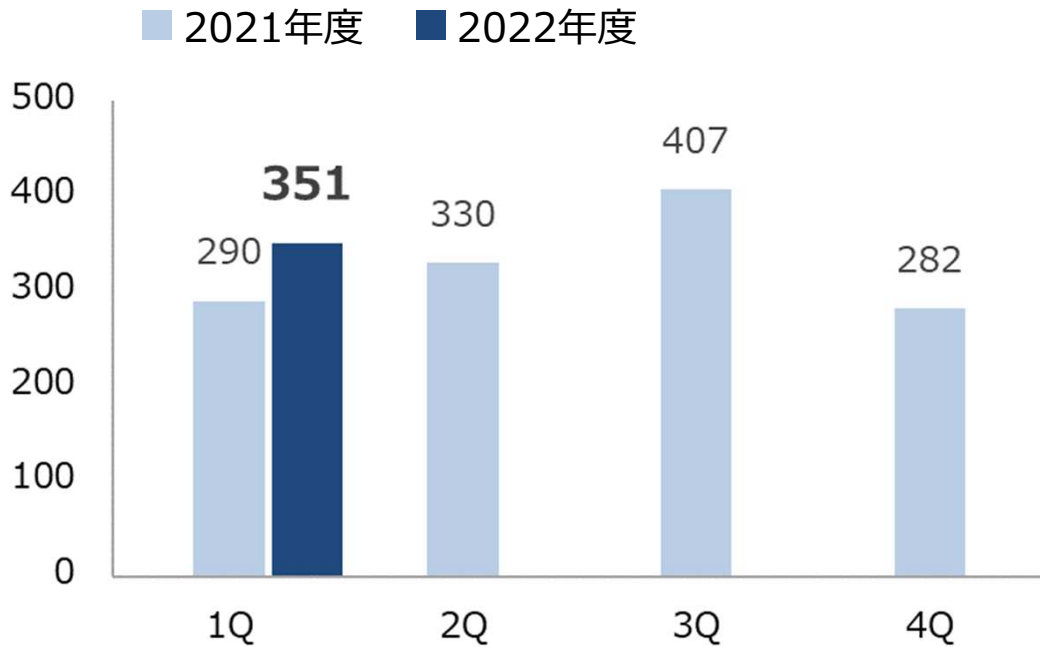
売上高		2021年度	2022年度	前年同期比	
		1Q実績	1Q実績	増減額	増減率
	■ 時計事業	290	351	+61	+21.1%
	■ 工作機械事業	186	199	+12	+6.9%
	■ デバイス事業	131	109	▲21	▲16.4%
	■ 電子機器他事業	49	52	+3	+6.9%
	合計	657	713	+55	+8.5%
営業利益					
	■ 時計事業	14 (5.2%)	39 (11.2%)	+24	+163.9%
	■ 工作機械事業	26 (14.3%)	27 (13.5%)	+0	+1.0%
	■ デバイス事業	9 (7.1%)	▲0 (▲0.5%)	▲9	-
	■ 電子機器他事業	3 (7.4%)	3 (6.6%)	▲0	▲3.5%
	消去又は全社	▲12	▲13	▲1	-
	合計	42 (6.4%)	55 (7.8%)	+13	+32.0%

時計事業 2022年度第1四半期業績推移

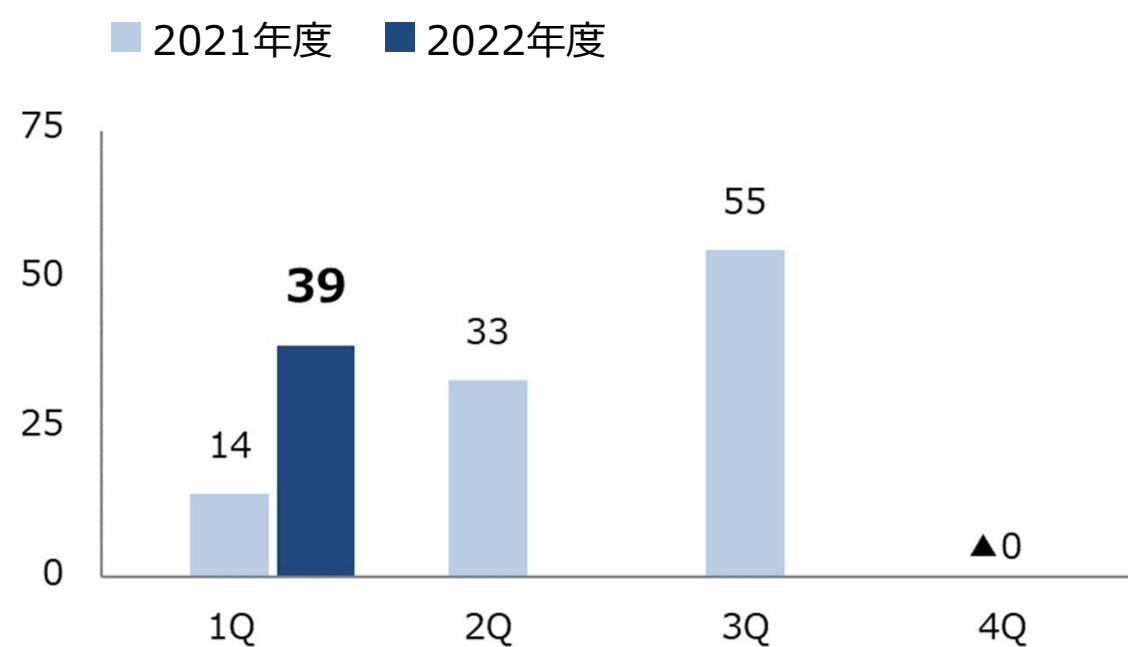
第1四半期

- 完成品販売 中国市場はロックダウンの影響により減収となったものの、北米・欧州市場の好調がけん引し、大幅増収
- ムーブメント販売 機械式ムーブメントの需要は減少したものの、クォーツムーブメントが好調に推移し増収

売上高(億円)

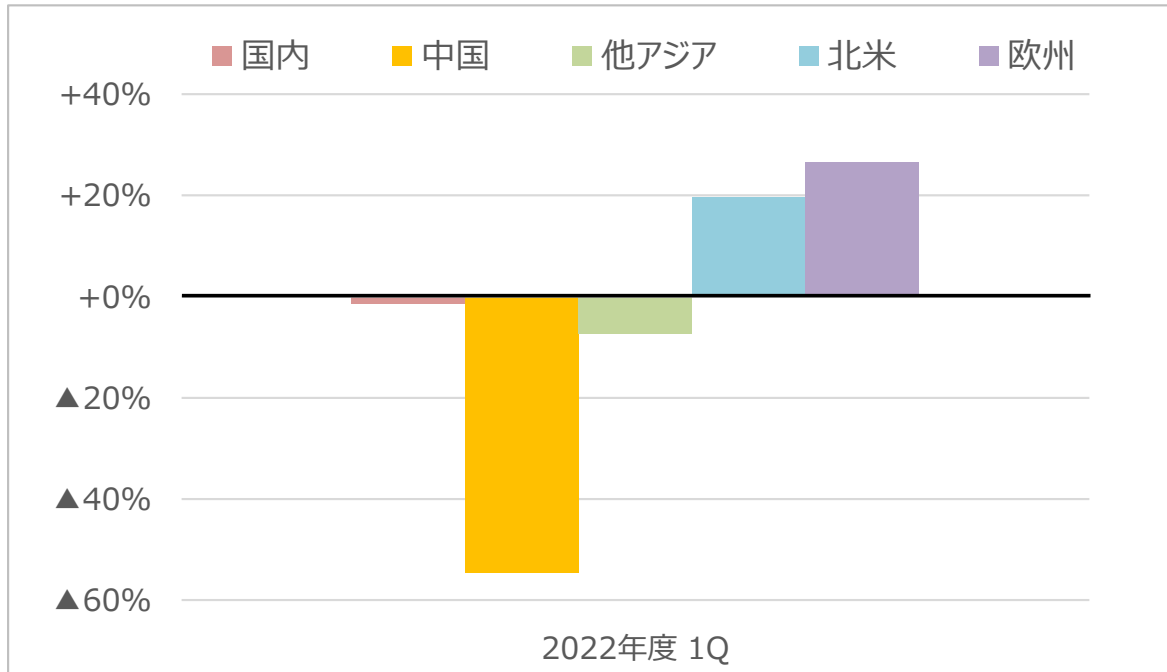


営業利益(億円)



前年同期比増減率（現地通貨ベース）

※ 北米のみCITIZENブランドとBULOVAブランドを合算した増減
その他の地域はCITIZENブランドのみの増減



北米、欧州の好調が全体を牽引した一方で、中国が大幅減

- 国内 消費マインドは回復方向も前年並み
- 中国 ロックダウンに伴い大幅減収
- 他アジア 依然として消費マインドは弱く減収
- 北米 百貨店等の主要流通が好調継続。トラベル流通向けも回復基調
- 欧州 英国、ドイツ、フランス、スペイン等が好調に推移し増収

The
CITIZEN



『The CITIZEN』和紙文字板の限定モデル

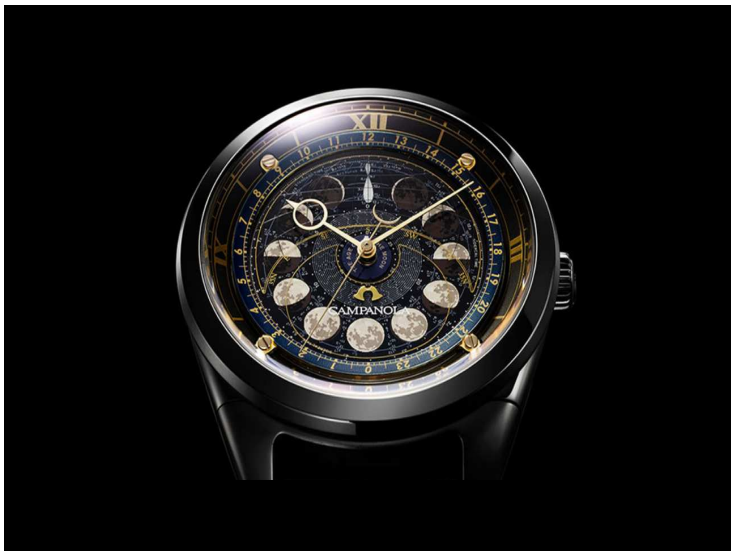
- 「借景窓で切り取る四季」を表現した土佐和紙文字板の限定モデル「Iconic Nature Collection」
- 発売日 : 8月25日
- 価格 : 希望小売価格 385,000円(税込)
- 限定数量 : 世界限定各 250本

時計事業 プレミアムブランド強化に向けた取り組み



『カンパノラ』初のトゥールビヨンモデル 「天」と「地」

- ブランド初となるフライングトゥールビヨンを搭載した薄型機械式ムーブメントに会津漆文字板を合わせた2モデル
- 発売日 : 6月1日
- 価格 : 希望小売価格 9,350,000円(税込)
- 限定数量 : 各5本



『カンパノラ』コスモサインコレクション Moon Time

- 文字板の上に月の満ち欠けを正確に再現し、月齢、月と太陽の位置、太陽の出没時刻を表示したカンパノラ独創の月齢盤モデル
- 発売日 : 5月26日
- 価格 : 希望小売価格 352,000円(税込)
- 限定数量 : 150本

ATTESA



『シチズン アテッサ』 「HAKUTO-R」 コラボレーションモデル

- ブランド誕生35周年記念限定モデル第2弾
民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」コラボレーションモデル
- 発売日 : 7月7日
- 価格 : 希望小売価格 319,000円(税込)
- 限定数量 : 世界限定 1,000本



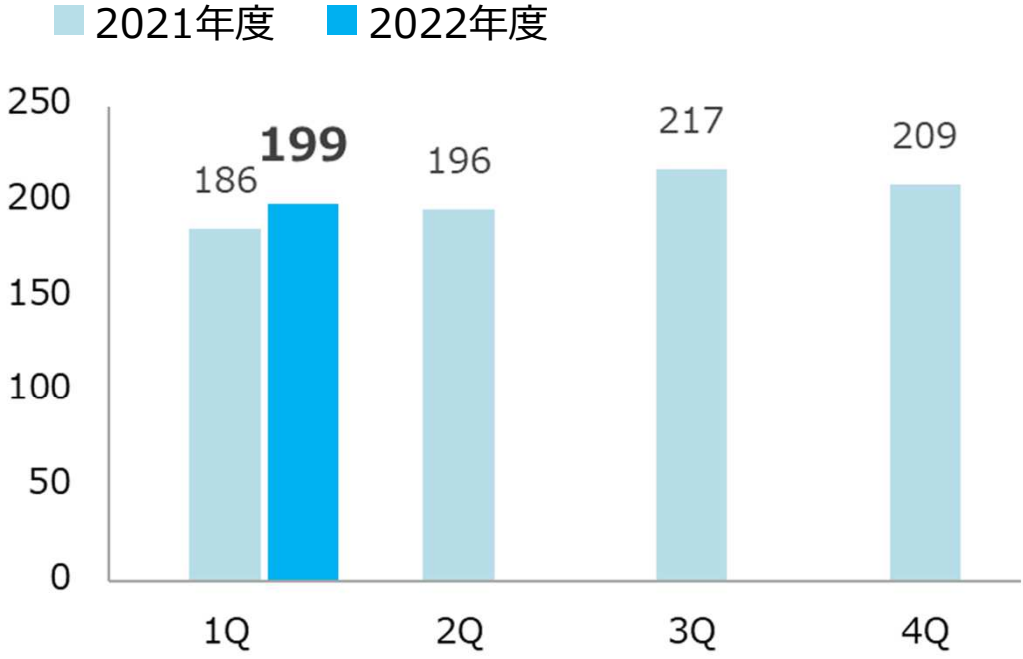
新開発「結晶チタニウム」で月面を表現

工作機械事業 2022年度第1四半期業績推移

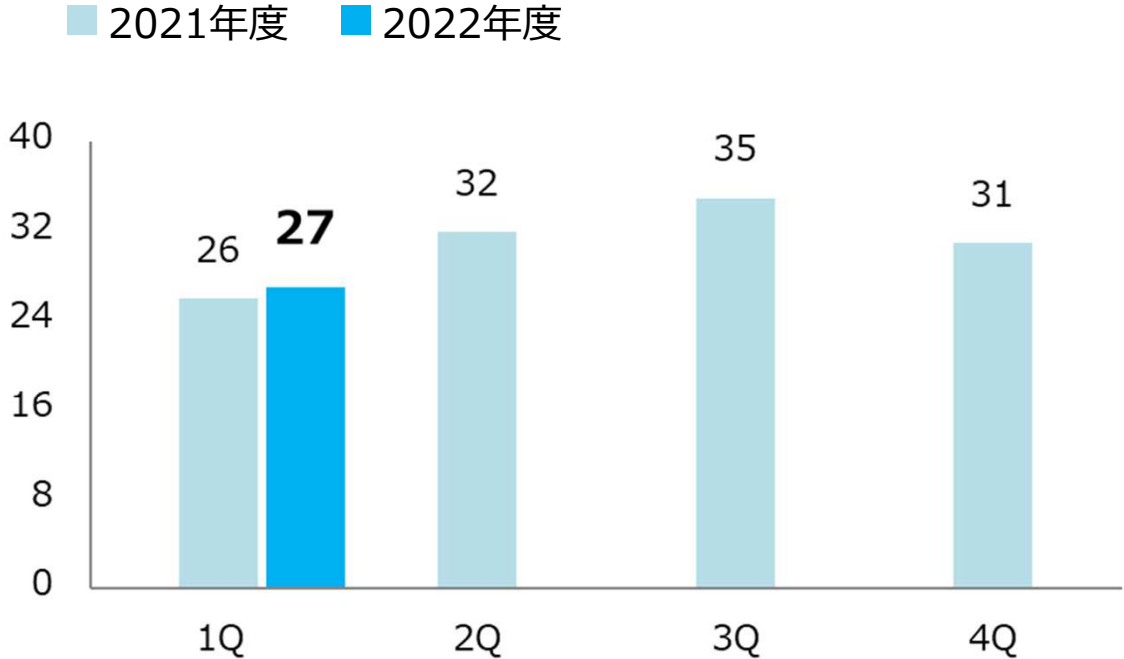
第1四半期

- 国内販売 自動車向けが伸び悩むも、半導体・建機など幅広い業種が好調に推移し、増収
- 海外販売 欧州・米州市場を中心とした旺盛な設備投資需要を受け、増収

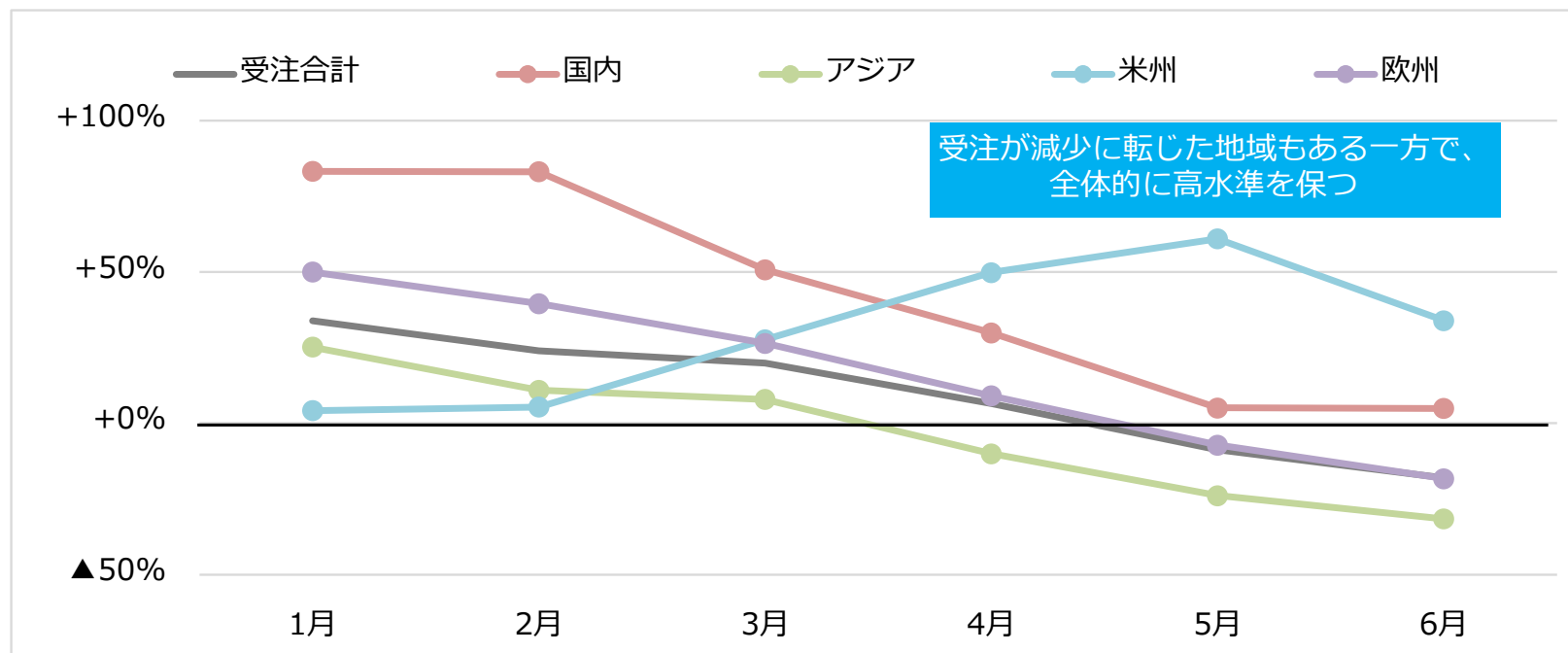
売上高(億円)



営業利益(億円)



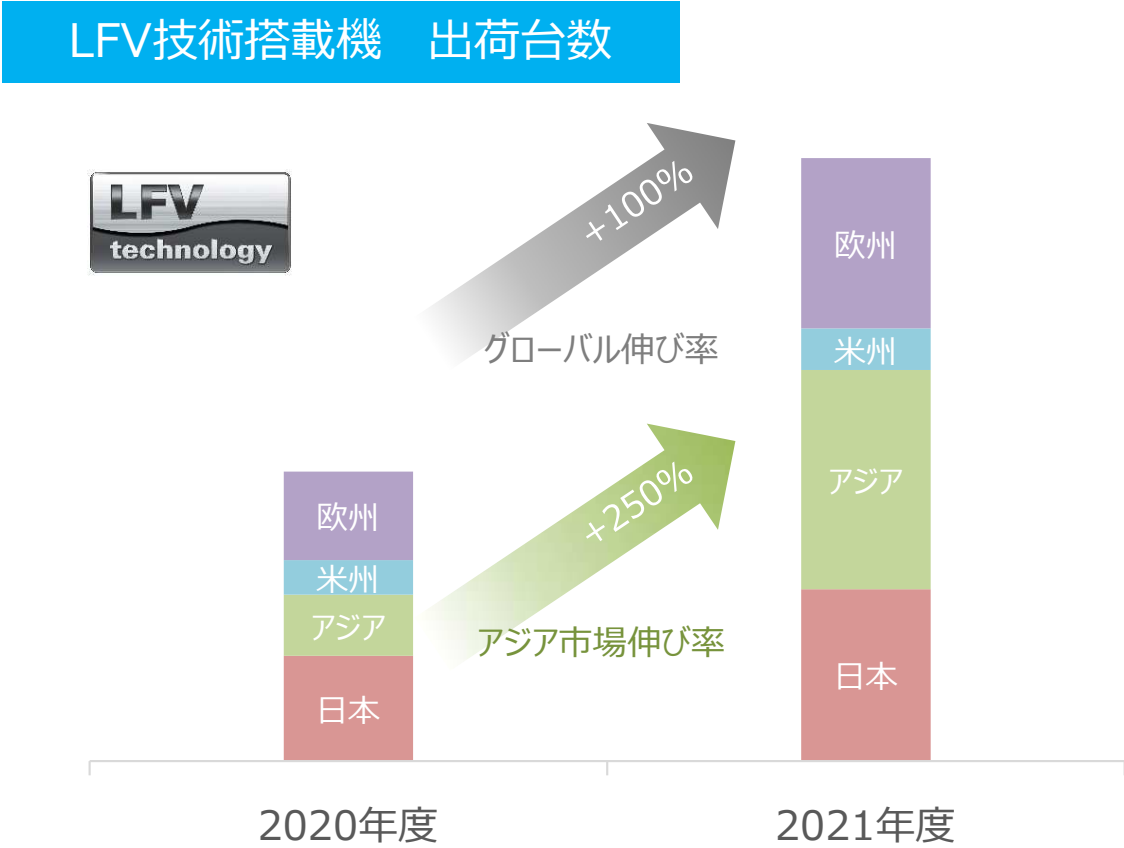
■ 前年同月比増減率(3カ月移動平均受注台数)



■ 1Q前年同期比増減率(四半期受注台数)

- 受注合計 ▲18% 部品調達難に伴う長納期化が進み、アジア・欧州地域がマイナス
- 国内 +5% 自動車は減産影響を受け伸び悩むも、半導体、建機などが好調維持
- アジア ▲32% 中国市場のロックダウンの影響により減少
- 米州 +34% 医療関連を中心に積極的な設備投資が継続
- 欧州 ▲18% 設備投資に慎重姿勢が広がるも、受注は高水準を維持

工作機械事業 加工技術による差別化に向けた取り組み



- LFV技術搭載機の出荷台数はグローバルで前年比倍増
- アジア市場においても生産効率の需要が高まり大幅に増加

※ LFV（低周波振動切削）技術は、シチズン独自の制御技術で切削中に“空振り”時間を設けることにより、切りくずを細かく分断しながら加工する技術

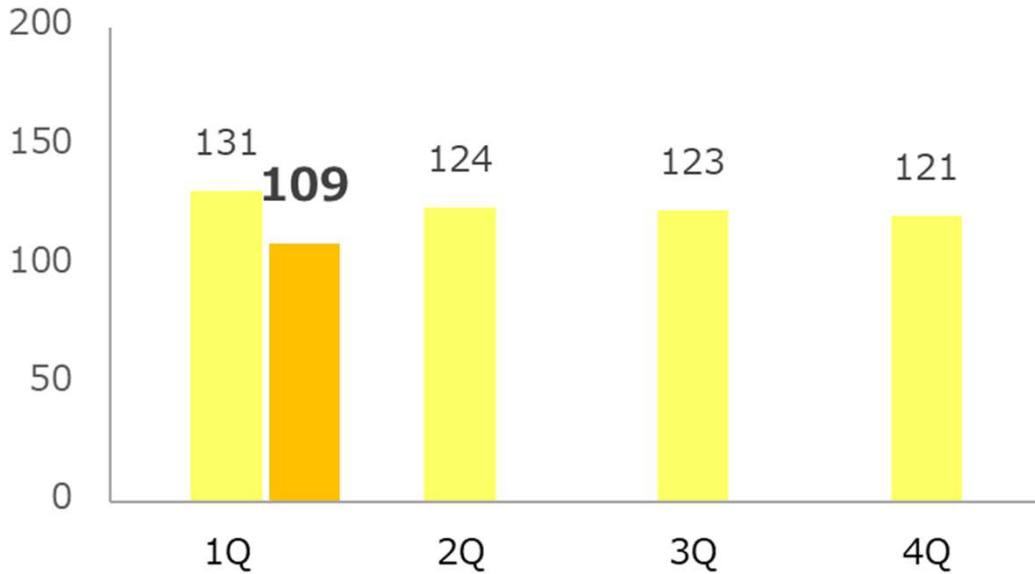
デバイス事業 2022年度第1四半期業績推移

第1四半期

- 精密部品 自動車部品は自動車メーカーの減産等の影響を受け、減収
水晶デバイスはIoT関連需要に一服感が見られ前年並み
小型モーターは医療関連や半導体関連が堅調継続も部品調達難の影響から伸び悩み
- オプトデバイス 照明向けLEDが中国ロックダウンの影響を大きく受け減収となった他、
車載向けLEDも落ち込み、減収

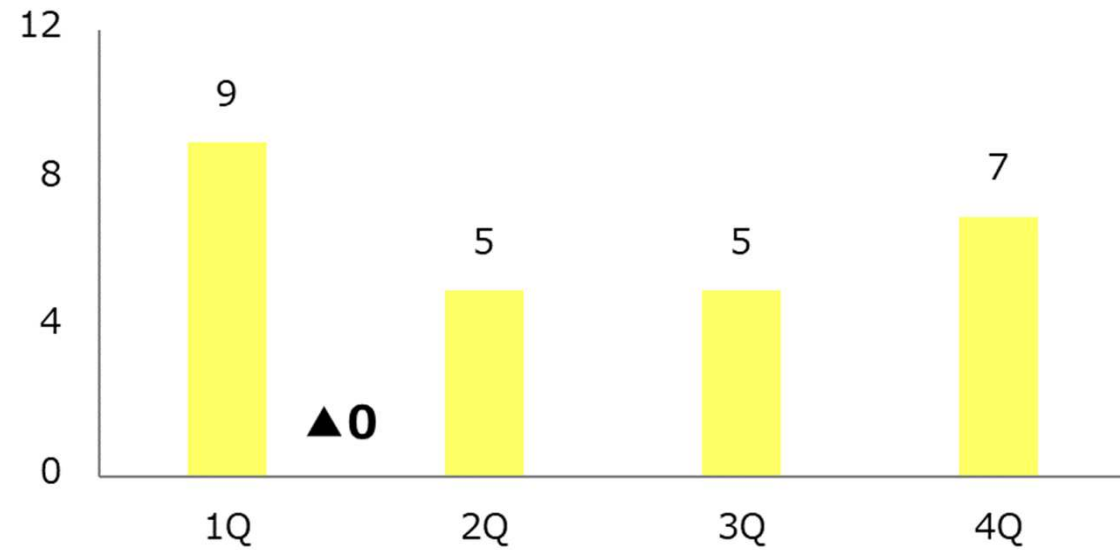
売上高(億円)

■ 2021年度 ■ 2022年度



営業利益(億円)

■ 2021年度 ■ 2022年度





CITIZEN

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
なお、億円未満は切り捨てになっています。

2022年度 上期及び通期連結業績予想

(単位：億円)	2022年度5/12予想		2022年度8/12予想		増減額	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	1,425	2,935	1,425	2,935	+0	+0
営業利益	105	225	105	225	+0	+0
営業利益率	7.4%	7.7%	7.4%	7.7%	-	-
経常利益	110	240	130	260	+20	+20
親会社株主に帰属する当期純利益	80	180	90	190	+10	+10
為替レートの影響	¥120/USD ¥130/EUR	¥120/USD ¥130/EUR	¥120/USD ¥130/EUR	¥120/USD ¥130/EUR	-	-

■ 為替影響額 (1円円安の年間影響額)

売上高	USD	EUR	営業利益	USD	EUR
	+9億円	+4億円		+2.5億円	+2億円

2022年度 上期及び通期連結業績予想 セグメント別業績推移

		(単位：億円 / %：営業利益率)		2022年度5/12予想		2022年度8/12予想		増減額	
		上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	■ 時計事業	680	1,420	680	1,420	+0	+0		
	■ 工作機械事業	410	820	410	820	+0	+0		
	■ デバイス事業	250	510	250	510	+0	+0		
	■ 電子機器他事業	85	185	85	185	+0	+0		
	合計	1,425	2,935	1,425	2,935	+0	+0		
営業利益	■ 時計事業	54 (7.9%)	115 (8.1%)	54 (7.9%)	115 (8.1%)	+0	+0		
	■ 工作機械事業	64 (15.6%)	128 (15.6%)	64 (15.6%)	128 (15.6%)	+0	+0		
	■ デバイス事業	12 (4.8%)	29 (5.7%)	12 (4.8%)	29 (5.7%)	+0	+0		
	■ 電子機器他事業	3 (3.5%)	8 (4.3%)	3 (3.5%)	8 (4.3%)	+0	+0		
	消去又は全社	▲ 28	▲ 55	▲ 28	▲ 55	+0	+0		
合計	105 (7.4%)	225 (7.7%)	105 (7.4%)	225 (7.7%)	+0	+0			

■ 2022年5月12日における業績予想から売上高および営業利益に変更なし